



2021 年度第 2 回一次電池部会を開催

2021 年 9 月 8 日（水）、一般社団法人電池工業会は 2021 年度第 2 回一次電池部会を Web 会議で開催した。成重部会長から BAJ 競争法コンプライアンス・ルールに則り、部会進行する旨の宣言がなされた。清水専務理事からの挨拶が行われた後、各委員会代表から 2021 年度のこれまでの活動報告がなされた。

(1) 清水専務理事の挨拶

9 月 10 日に正賛合同会議があるが、今年はコロナの影響により Web で開催する。賛助会員会社への BAJ 役員改選の紹介が大きなポイントである。

毎年 9 月は台風の季節である。大きな災害が起こり、乾電池を支援物資として出荷することが多いが、現状では BAJ への要請はない。2016 年に乾電池を 6 万本、2019 年に 3 万本と出荷したが、今年はコロナ禍でもあるので、災害が起こらないことを祈りたい。

(2) 審議事項

1) 各専門委員会の活動報告について

【資料に基づき報告されたので、資料に記載されている詳細は割愛する】

① ボタン電池回収推進委員会

石川委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

- * 回収実績（4～7 月）
- ・協力店数は微増、回収重量は大幅増の傾向続く。
- * 法規制への対応
- ・水俣条約関連：水俣条約の附属書 A の見直し議論が 2022 年 1Q の COP4 で行なわれるが、結論は COP5（2023 年 11 月）にずれ込む可能性あり。

② 器具委員会

白川委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

- * 「電池器具安全確保のための表示に関するガイドライン」の改訂状況
- * BAJ ウェブサイト「携帯電灯の正しい使い方」、「携帯電灯の歴史」の改訂状況
- * BAJ 規格「SBA S 1601 携帯電灯」の改正状況
- * 今後の活動計画
 - ・第 3 回委員会：11 月 17 日（Web 会議）
 - ・第 4 回委員会：1 月 19 日（東京：機械振興会館）

③ 資材委員会

大久保委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

- * 主要 4 材料の需要・供給・価格動向のまとめ
- * コンプライアンス情報の確認
- * 今後の活動計画
 - ・第 3 回委員会：11 月 19 日（大阪：中央電気倶楽部 or Web 会議）
 - ・第 4 回委員会：1 月 21 日（東京：機械振興会館）
 - ・JOGMEC との情報交換会：開催日程は新型コロナの状況により判断

④ 消費者委員会

今回報告なし。

- * 今後の活動計画
 - ・第 3 回委員会：11 月 12 日（Web 会議）

・第4回委員会：1月14日（東京：機械振興会館）

⑤ PL委員会

増子委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2020年度重要クレームまとめ

「2020年度一次電池クレーム調査報告」にまとめ、報告

* 事故情報の共有（NITE、国民センターの事故情報）

* 今後の活動計画

・第4回委員会：10月22日（Web会議）

・第5回委員会：1月28日（東京：機械振興会館）

⑥ 技術委員会

加藤委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

1. 規格委員会活動

1.1 JIS改正原案作成審議

JIS C 8500（一次電池通則）及び JIS C 8515（一次電池個別製品仕様）の改正原案作成活動。7月12日に第1回原案作成委員会を開催し、改正案に対する審議を行った。現在、第2回原案作成委員会をメール審議で実施中。

1.2 IEC規格関連審議

10月末に福岡で Face to Face 会議を開催する予定であったが、リモートで開催することになった。

1) IEC 60086-1（一次電池通則）、IEC 60086-2（一次電池個別製品仕様）、IEC 60086-3（時計用電池）

・4月に IEC 60086-1(Ed.13)、IEC 60086-2(Ed.14) 及び IEC 60086-3(Ed.5) の IS が発行されたが、FDIS で指摘された不備が修正されていなかった。正誤表で対応するか、次版へ持ち越すかの検討を次回の国際会議で行う。

2) IEC 60086-4（リチウム系一次電池の安全性）

・改訂作業開始に関する Q 文書が発行され、賛成投票を行うことで合意。

・円筒セル過放電試験条件変更の日本提案について TL から要請を受け、同事象のリスクアセスメントを作成中。

・誤飲防止啓発活動の一環として KEEP OUT OF REACH OF CHILDREN ピクトグラムの日本語のウィキペディア掲載を準備中。

・「3V系リチウム一次電池使用機器の安全設計ガイドライン」の改訂を準備中。

・「コイン形リチウム一次電池の誤飲防止パッケージガイドライン」の要否を検討し、廃止を決定。

3) IEC 60086-5（水溶液系一次電池の安全性）

・7月16日に RVD が回付され、賛成多数で IS への移行が承認された。MT17 の確認を経たのちに IS が発行される。

4) IEC 60086-6（環境規格ガイダンス）

・統合を検討中である IEC 63218(二次電池環境規格)の FDIS が承認された。IEC の計画通り IS が発行された場合、10月の TC35 会議で統合に向けた協議に入る見込み。

5) IEC 62281（リチウム電池の輸送）

・IEC 62281 の修正版（Amendment 2）のプロジェクト開始の是非を問う Q 文書が回付された。賛成投票を行う予定。

2. コイン形リチウム二次分科会活動

IEC 61960-4（コイン形リチウム二次電池性能規格）及び関連規格についての審議をリモートで実施。ISO TC114（時計用の規格）代表者と小グループ会議で継続審議となった事項について、対応を協議した。9月14日に3回目の小グループ会議を開催する予定。

3. 環境規格分科会活動

活動なし

4. その他

4.1 新欧州電池規則

一次電池については、8つの型式に関する規格化要否が、欧州域内の団体による投票（9月24日期限）で決められる方向。その後の対応について、10月末のIEC国際会議の中で議論を行う予定。

⑦ 国際環境規制総合委員会

清水委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 地域別環境規制アップデート

・欧州：特記事項なし。

・北米：メイン州とオレゴン州で包装材の拡大生産者責任法が成立。

・アジア：中国（水銀規制）、インドネシア（ラベル表示規則）、シンガポール（e-waste）、バングラデシュ（e-waste）情報更新。

・中南米：特記事項なし。

* 今後の活動計画

・冊子「世界の電池環境規制の動向（第12版）」の2022年6月発行に向け審議。

・海外出張：TWG+（日欧米電池専門家会議）は来年春の対面開催に向け調整中。ICBR（国際電池リサイクル会議）はバーチャル参加で対応。

・国内会議：通常の委員会及び地域別タスクチームは全て Web 会議で対応。11月のリサイクル施設の工場視察は見送り。

⑧ 広報総合委員会

大道委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 展示会・イベント活動

・電池フェスタ in 東京 10月開催を延期し、3月開催を検討中

・手づくり乾電池教室：申込総数 20 団体（4 団体延期、1 団体中止）、7月4件・8月5件開催

* キャンペーン・PR 活動

・乳幼児誤飲防止交通広告：都営新宿線、大阪モノレールに掲出

・小型充電式電池の回収・リサイクルの交通広告：

名古屋地下鉄（全線）、福岡地下鉄（空港線・箱崎線）に掲出

・自動車用バッテリーの定期点検・買替促進の広告：

自動車学校配布雑誌「JACLA プレミアム」、スポーツニッポン、農機新聞、農村ニュースに掲載

・啓発キャンペーン

「電池は正しく使いましょう！」キャンペーン：毎日新聞に掲載

「でんち川柳コンテスト」：9月～12月作品募集、1月審査・当選者発表

* 情報発信

- ・機関紙「でんち」：毎月発行
- ・We LOVE DENCHI：改訂作業中
- ・イベント用チラシ作成：8月から手づくり乾電池教室で配布
- * 今後の活動予定
- ・委員会開催：9月17日、10月15日、11月5日、
12月9日

(3) 事務局報告

- 1) 統計データ報告
2021年度1Q(4月～6月)の電池販売数量・金額実績について報告があった。
- 2) 次回開催日程について以下の提案があり、承認された。
2021年12月10日(金)13:30～ Web会議 or 東京機械振興会館

第100回二次電池第2部会

2021年9月3日(金)、一般社団法人電池工業会は第100回二次電池第2部会をWeb会議で開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンス・ルールを遵守することを確認したのち、黒葛原部会長、清水専務理事より挨拶があった。続いて各委員会の代表者から、2021年度のこれまでの活動報告がなされた。

1. 部会長挨拶

第100回の節目が対面会議ではないのが残念。経産省の2022年度予算で、脱炭素における電池の重要性は高まるばかりであり、サプライチェーンやリユース/リサイクルなど関連組織との連携強化をお願いしたい。

2. 専務理事挨拶

9月10日の正賛合同会議はWebにて開催し、増加傾向が続いている賛助会員の皆様に工業会の活動をしっかりと伝えられるよう準備していく。また自民党のバッテリー議連の中で経産省から投資や技術開発の支援の取組説明があったので、必要に応じて個社にてご対応いただきたい。

3. 各委員会からの報告

各委員会より資料に沿って活動内容の説明がなされた。以下報告概要の項目番号は報告資料に合わせてあり、欠番については省略している。

◆技術委員会

報告資料よりトピックスを抜粋して報告がなされた。

2. 各分科会等報告

<リチウム二次分科会>

- ・ポータブル機器用：①IEC 62133-2 改正 ②JIS C 62133-2 対応
- <LIB 安全性技術 WG>

・FISC 代替試験に関する対応：妥当性に関する議論。

<据置 LIB 分科会>

・産業用 LIB 規格改正：IEC 62619 ED2 (安全)、IEC 62620 (性能)

<非駆動用車載 LIB 分科会>

・IEC 63118 ED1 (非駆動用車載 LIB 性能)：CD に対するコメント案を協議。

<ニカド・ニッケル水素分科会>

・IEC 61951-1,-2 (ポータブルアルカリ蓄電池)：メンテナンス 審議。

<産業用ニッケル水素分科会>

・IEC 63115-1 (性能)、-2 (安全) の改訂について審議。
<PSE-WG>

・リチウムイオン蓄電池搭載電気製品の安全基準検討に係る調査検討委員会対応。

<蓄電システム WG>

・国土交通省「公公共建築工事標準仕様書」：改訂一次案への対応。

<環境規格分科会>

・IEC63218 (環境規格)：FDIS へ4件コメント提出及び賛成投票を合意。

<リユース規格 WG>

・二次電池用リユース一般ガイダンス規格：各国コメントへの対応。

<CFP 規格分科会>

・IEC63369 (CFP 算出法)：国際プロジェクトチーム会議での

審議状況を確認。

3. 技術委員会対応の活動

① JIS C 9335-1 (家電製品の安全性の通則) 原案作成委員会
会対応

二重規制、ダブルスタンダード化へ対策について審議実施。

4. 技術委員会審議事項

① S C 2 1 A WG2、WG4 のエキスパート登録について

ニカド・ニッケル水素分科会 宮原委員 (PC) の登録：承認。

② LIB 劣化時の安全性の検討について

TC120 国内委員会で審議中の ESS 規格 NP の中の LIB 劣化時安全性評価方法については、関係する分科会・WG にて事前検討を行った上で、技術委員会メンバにて意見交換会を開催し議論を行うこととした。

③ 二次電池用語 (SBA S 0405) 一覧表の運用・更新ルール (案) について

事務局提案の運用ルールで承認された。各分科会・WG で二次電池用語の更新について確認後、技術委員会にて審議する。

④ 電池サファイア協会 (BASC) 主催の ISO/TC 333 国内委員会への委員選出について

委員として技術委員会 委員長 (樋上) を登録する。オブザーバとして BAJ 事務局を登録する。

◆国際電池規格委員会

カテゴリー別のガントチャートのトピックスおよび一覧表の赤字部分の報告がなされた。

<国際規格のガントチャート>

・既存規格とのスコープ重複などが懸念されたインド提案の ESS 用 BMS 安全規格は否決。一方、改正中の二次電池識別規格 (IEC 62902) は、現行 900cm³ 以上の表示対象を拡大する提案が他国から出されており、注視が必要。

<一覧表>

■ IEC 規格の状況

・ IEC62933-5-3 (リユース電池を用いた蓄電システム 安全) CD 案の Annex に LIB の劣化状態診断方法の例として非破壊検査が提案されている。技術委で報告済み。

■ ISO/TC 333 リチウム (資源・材料)

・ 第一回 Plenary は、8 月 30-31 日。正極材料の標準化は反対多数だった。

◆国際電池輸送委員会

2. 活動内容

【国際電池輸送委員会】

(1) SAE G-27 WEB 会議 (毎月の定例会議及び 7 月の Face to Face 会議)

AS6413 基準書ドラフトの投票 (Option の選択) が行われ、得票率 50%以上を一旦採用とした。

(2) ICAO 危険物パネル WG21 会議

正式提案は大きな影響は無かったが、非公式提案の Section II の廃止 (Class9 危険物の要件から除外されるリチウム電池の単体

輸送の廃止) は反対意見が無く、今後採択されると電池メーカーに大きな影響あり。

(3) ICAO DGP Energy Storage Devices WG WEB 会議
航空局 荒谷専門官のアドバイザとして、委員会より、委員長、副委員長、事務局より会議に参加。

(4) 第 58 回国連危険物専門家小委員会 (現地 + WEB 開催) 継続審議が多く、現時点で大きな影響は無い。

【WG】

(1) 小型全固体 LIB 輸送 WG

12 月開催の国連会議での提案について、海事検定協会と打合せを実施 (7 月 29 日)。

◆普及促進委員会

「普及促進委員会」

・ 2021 年度の政府への提言：提言書の骨子を作成、審議を実施中。9 月から 11 月にドラフト初版→改版へと進め、次回部会 (2021 年 12 月 3 日) にて確認。

「法規 WG」

・ 消防法規制適正化活動：昨年の実験をふまえ、危険物保安室と考え方の方向性に関し意見交換し、シナリオを共有。

・ 「危険物施設におけるスマート保安等の実現に向けた検討会」への対応：必要な実験の為、予算に上げてなかった費用が発生する見込み。見積もりに関しては、現在取得中。

◆駆動用車載 LIB 委員会

2. 活動内容、対応規格

・ 駆動用車載 LIB 委員会とリユース規格分科会の合同会議：

IEC 63338 リユースガイド規格は、9 月末に second revised CC (21A/754B/CC) として回付される予定。

・ JARI 電池標準化 WG リユース TG：リユース製品要求 (IEC 63330) 6/18 21/1090/CD が回付された。

・ JARI 電池リユースマネジメントシステム標準化 WG：

リユース品質マネジメントシステム規格は 9 月の ISO への NP 提出を目指している。

・ TC120 (蓄電システム) WG4、WG5：Reuse 電池を用いた ESS 規格に電池への要求事項があり、技術委員会に審議依頼した結果、対応することとなった。

◆PL 委員会

2. 活動報告

(1) 消費者庁の事故情報収集

モバイルバッテリーは、2021 年 4-6 月に 1 桁 (9 件) となる。スマートフォンは、2017 年 7-9 月をピークに減少傾向。ノートパソコンは、2020 年は 9 件と大幅に減少。2021 年は 6 月末時点で 0 件を継続中。アシスト自転車は、2016 年以降は年間 15 件程度ずつ発生。2021 年も 6 月末時点で 8 件と前年のほぼ半分であり発生ペースは変わらない。充電式電気掃除機は、2019 年 7-12 月に増加したが、2020 年は減少傾向。ポータブル電源【新規/暫定】は、2021 年 6 月末時点で前年

の10件に迫る8件で増加傾向。

◆再資源化委員会

3. 活動報告

3.1 小型充電式電池、定置用、産業用、車載用などの電池に関する動向調査：特になし。

3.2 充電式電池の回収・再資源化の政府・業界対応窓口
小型充電式電池の識別表示ガイドラインの英訳化を9月完成目標で対応中。英訳版は、今後PDF版で販売する方向で検討を進める。

環境省「リチウムイオン電池等処理困難物の対策に係る検討会」の第2回目に参加。

3.3 電池使用機器及び充電式電池の電池回収表示・記載及び電池回収の実態調査

ポータブル電源に関して、15社15機種を確認中。

3.4 BAJへの問合せの多い表示・回収項目への対策検討
特になし。

◆広報総合委員会

2. 活動報告

(1) 展示会・イベント活動

- ① でんちフェスタ in 東京：10月開催を断念、来年3月の開催を検討継続。
- ② 手づくり乾電池教室：初のオンライン教室を7月に1件実施。

(2) キャンペーン・PR活動

- ① 乳幼児誤飲防止の交通広告：都営新宿線、大阪モノレール
- ② 小型充電式電池の回収・リサイクルの交通広告：名古屋地下鉄、福岡地下鉄
- ③ 自動車用バッテリーの定期点検・買替促進の広告：自動車学校雑誌、スポーツニッポン、農機新聞

(4) 啓発キャンペーン

- ・「電池は正しく使いましょう！」キャンペーン：毎日新聞
- ・「でんち川柳コンテスト」：9月～12月 作品募集

(3) 情報発信

- ① 機関紙「でんち」：毎月発行
- ② We LOVE DENCHI：内容の改訂作業中
- ③ イベント用チラシを作成、8月から手づくり乾電池教室で配布開始。

◆国際環境規制総合委員会

1.2 地域別環境情報

(1) 欧州

・特筆すべき報告事項無し。

(2) 北米

・米メイン州とオレゴン州で包装材の拡大生産者責任法が成立

(3) アジア

・中国 GB24427-2021『亜鉛負極電池の水銀、カドミウム、鉛含有量の制限要求』発行

・インドネシア、各種物品へのラベル表示規則を全面改正

・シンガポール、拡大生産者責任に基づく廃電気電子機器管理システムを開始

・Bangladesh、廃電気電子機器管理規則を公布、収集目標及びRoHS 規定あり

(4) 中南米

・特筆すべき報告事項無し。

4. JBRC 報告

I. 会員状況

9月現在：371法人（資料訂正）

II. 回収状況（2021年度1Q実績）

- ① 回収量：前年比 125.8%
- ② 正極系リチウムイオン電池回収量推移：Co系以外構成比 67%
- ③ 再資源化率実績：ニカド 77%、ニッケル水素 77%、リチウムイオン 53%

III. 具体的施策実施方針

1. 小型充電式電池の安全な回収・再資源化処理の強化

- (1) 安全回収強化：改善指導を実施（1Q：11件）
- (2) 密接な情報交換：モバイルバッテリーレンタル事業者からの入会相談
- (3) 事業者、産廃排出協力店、自治体への取り組み：排出場所登録純増数 +314（資料訂正）
- (4) 一般消費者への幅広い広報宣伝活動

①リサイクルクイズキャンペーン 2021 応募数（6,7月）：
12,168通、前年度比 102%

②紙媒体：3紙

③展示会、イベント：エコプロ 2021（12月）、でんちフェスタに出展予定。

④出前授業（8ヶ所計画、5ヶ所中止）

2. 管理・運営業務の効率化

- (1)「JBRC業務（回収・会員管理）システム」の安全回収機能拡充
年間登録管理費徴収（2022年度開始）へ向けたシステム機能追加検討。

5. 事務局報告

2) 2021年度日程

第101回：2021年12月3日（金）13:30～16:30
WEB会議

第102回：2022年2月15日（火）13:30～16:30
機械振興会館

2021年9月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	17日(金)	広報総合委員会	電池月間PRクイズ要項確認、雑誌広告掲載内容確認、パネルデザイン確認、他。
二次電池部会	13日(月)	据置アルカリ分科会	SBA 据置アルカリ保守・取り扱い指針改正 技術委員会審議準備。
	16日(木)	技術サービス分科会	TS-004冊子改定審議。
	17日(金)	資材委員会	共用金型更新審議。
	17日(金)	用語分科会	SBA S 0405二次電池用語 改訂審議 他。
	17日(金)	充電器分科会	SBA S 0904、SBA G 0902、9資-09、9資-07改訂審議 他。
	22日(水)	環境委員会	国内外環境法情報共有化、部会資料作成。
	24日(金)	PL委員会	市場啓発活動審議。
	27日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定状況確認、広域に関する基本契約案見直し審議、他。
二次電池第2部会	3日(金)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討。
	3日(金)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議。
	7日(火)	CFP規格 国際会議	セッション3(1日目)CFP計算方法 審議。
	8日(水)	CFP規格 国際会議	セッション3(2日目)CFP計算方法 審議。
	9日(木)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2検討、IEC62902改訂に対する質問対応。 電安法別表第九の解説改正について。
	13日(月)	法規WG	蓄電池の規制検討。
	13日(月)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応。
	14日(火)	蓄電システムWG	公共建築工事標準仕様書の改訂検討。
	15日(水)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討。
	16日(木)	産業用ニッケル水素分科会	JIS規格検討。
	16日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。
	17日(金)	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応。
	21日(火)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	22日(水)	駆動用車載LIB委員会・リユース規格分科会合同会議	車載LIBのリユースに関する検討、リユースガイドライン規格の検討。
	22日(水)	ニカド・ニッケル水素分科会	IEC 61951-1,-2の改正審議。
	24日(金)	環境規格分科会	IEC63218規格に関する審議。
	27日(月)	法規WG	蓄電池の規制検討。
	27日(月)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
28日(火)	国際電池規格委員会	IEC IANSI規格など審議対応。	
29日(水)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。	
一次電池部会	1日(水)	コイン形リチウム二次分科会	ISO TC114 小グループ会議対応審議、他。
	2日(木)	規格委員会	IEC60086-1/-2/-3/-4/-5/-6及びIEC62281の課題検討、JIS C 8500及びJIS C 8515の第2回原案作成委員会(書面審議)準備、他。
	3日(金)	技術委員会	各委員会・分科会の活動報告審議、他。
	8日(水)	一次電池部会	各専門委員会からの活動報告及び審議。

7月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2021年7月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	405,020	94,625	121%	116%	2,688,802	625,295	121%	129%
一次電池計	260,113	9,454	135%	126%	1,653,988	56,794	116%	115%
酸化銀電池	70,063	1,454	239%	275%	411,833	7,890	126%	144%
アルカリ乾電池計	110,150	4,599	101%	100%	713,847	26,616	110%	103%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	27,495	1,359	126%	96%	160,204	7,387	130%	101%
リチウム電池	79,900	3,401	149%	145%	528,308	22,288	116%	122%
二次電池計	144,907	85,171	101%	115%	1,034,814	568,501	132%	131%
鉛電池計	2,424	14,883	100%	101%	17,405	107,038	107%	103%
自動車用	1,827	9,612	98%	98%	13,208	69,148	108%	107%
その他の鉛蓄電池	597	5,271	108%	107%	4,197	37,890	104%	97%
アルカリ蓄電池計	46,425	22,356	115%	123%	300,786	132,812	113%	129%
ニッケル水素	43,783	21,792	117%	124%	281,731	128,831	114%	131%
その他のアルカリ蓄電池	2,642	564	90%	100%	19,055	3,981	95%	100%
リチウムイオン蓄電池計	96,058	47,932	96%	116%	716,623	328,651	142%	144%
車載用	63,798	35,193	91%	116%	493,470	245,420	164%	154%
その他	32,260	12,739	107%	116%	223,153	83,231	110%	120%

7月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2021年7月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	251,517	57,233	152%	121%	1,558,617	370,073	134%	139%
一次電池計	125,740	3,368	210%	181%	774,680	23,484	131%	148%
マンガン	126	6	-	-	901	45	-	-
アルカリ	21,741	320	287%	253%	100,933	1,499	175%	150%
酸化銀	51,506	930	275%	275%	328,138	5,415	137%	158%
リチウム	52,366	1,748	157%	153%	344,705	12,278	118%	128%
空気亜鉛	0	0	0%	0%	0	1	0%	12%
その他の一次	0	365	106%	146%	3	4,247	131%	241%
二次電池計	125,777	53,865	119%	119%	783,937	346,589	137%	138%
鉛蓄電池	153	1,112	119%	122%	1,089	7,608	126%	127%
ニカド	495	79	88%	98%	3,673	763	78%	113%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	4	760%	459%
ニッケル水素	13,691	9,721	115%	120%	102,220	60,686	124%	114%
リチウムイオン	95,381	33,255	115%	125%	594,656	211,165	142%	164%
その他の二次	16,057	9,697	165%	99%	82,298	66,364	125%	108%
全電池合計（輸 入）	130,765	21,717	78%	124%	847,385	147,464	93%	117%
一次電池計	123,467	1,880	77%	76%	793,052	12,252	93%	91%
マンガン	12,471	119	82%	78%	78,805	808	87%	86%
アルカリボタン	2,736	18	40%	36%	13,566	96	49%	46%
アルカリその他	94,329	1,248	82%	91%	589,813	7,234	96%	96%
酸化銀	203	5	162%	175%	1,334	50	128%	128%
リチウム	10,778	402	63%	65%	73,037	3,246	90%	91%
空気亜鉛	2,949	67	43%	51%	36,474	667	88%	75%
その他の一次	2	19	24%	14%	23	152	57%	42%
二次電池計	7,298	19,838	94%	132%	54,333	135,212	95%	120%
鉛蓄電池	778	3,800	117%	121%	5,548	26,944	115%	122%
ニカド	58	321	101%	327%	423	1,378	115%	171%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	2	-	-
ニッケル水素	1,886	451	82%	107%	13,952	2,749	98%	105%
リチウムイオン	4,540	13,999	96%	132%	34,149	95,575	92%	119%
その他の二次	35	1,266	73%	166%	261	8,564	65%	131%